

放送開始40周年記念企画

名曲アルバム コンサート



映像と生演奏による「観て聴いて」楽しめる名曲を旅するコンサート

2017年

8月26日(土)

14:00開演 / 13:30開場



三次市民ホールきりり
●大ホール



ヴァイオリン
佐久間 聡一

NHK
「名曲アルバム」を
生演奏で！
1976年以来40年にわたり、
クラシック音楽を中心とした作曲家や、
その曲にまつわる美しい映像と解説で
広く親しまれてきた番組です。この
番組から多くのクラシック音楽
ファンが生まれました。



クラシックギター
BunKen (長野文憲)



ピアノ
小林 知世

全席指定	1階席 5,000円	チケット一般販売日 3月10日(金) 10:00~
	2階席 4,500円	
	3階席 4,000円	
	学生席 1,800円	

※各税込 ■きりり友の会 / 1枚300円引き / 1会員4枚まで



【直接販売】

- 三次市民ホール きりり
- サングリーン
- OC プラザ
- 三次市立図書館
- 三次市役所本庁総合案内
- ファミリーマート 店内ファミポート
- ローソン 店内ロbbie
- ミニストップ 店内ロbbie
- セブン-イレブン 店内マルチョコビー機
- サークルK・サンクス 店内Kステーション

【プレイガイド】

- チケットぴあ <http://pia.jp/t.jp/t> 0570-02-9999 (Pコード: 323-798)
- イープラス <http://eplus.jp/t>
- ローソンチケット <http://l-tike.com> 0570-084-006 (Lコード: 66077)
- キョードー東京 <http://ticket.kyodotokyo.com> 0570-550-799

主催 / 三次市民ホール事業運営委員会・中国新聞社 後援 / 三次市・三次市教育委員会 企画・制作 / NHK エンタープライズ
お問合せ / 三次市民ホールきりり 0824-62-2222 (9:00~17:00 ※休館日:水曜日)

※未就学児童のお客様はご遠慮ください。[無料託児サービス]事前申込必要。申込受付:8月18日(金)、申込先:三次市民ホール(0824-62-2222)まで。※車椅子座をご希望のお客様は三次市民ホールまでお問い合わせください。※学生席は小学生から高校生までを対象とし、三次市民ホールのみで取り扱っております。※集団補聴装置を設置しております。この装置は聴覚に障害のある方や、聞こえづらくなった方に音声の聞こえを補助する装置です。ご希望の方は、チケット購入時にご連絡下さい。※当施設の駐車場は数に限りがございます。可能な限り乗り合わせてご来場ください。

【三次市支援事業】この事業は三次市の補助金などの支援により実施しています。

NHK「名曲アルバム」

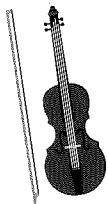


『名曲アルバム』は、1976（昭和51）年にスタートした5分間の長寿音楽番組。

番組開始から33年（2009年4月現在）で、総制作本数は1100曲以上。取材先は43の国と地域におよぶ。

放送開始の当時、日本人にとって海外旅行は今ほど一般的ではなく、ヨーロッパの国々はまだ遠いあこがれの場所だった。そのような時期に、わずか5分のミニ番組で海外取材を敢行し、欧米の美しい風景をふんだんに紹介したこと、長いクラシック音楽も映画音楽も民謡も、すべて5分にまとめてコンパクトにしたことが、多くの視聴者からの反響を呼び、根強い人気となっている。

映像と生演奏による「観て聴いて」 楽しめる名曲を旅するコンサート



佐久間 聡一 《ヴァイオリン》

幼少よりヴァイオリンを始め、桐朋学園子供のための音楽教室仙台分室を経て山形東高等学校から桐朋学園大学へ進学。10代から演奏活動を始め、ソロ・室内楽とともに全日本高等学校選抜オーケストラ、桐朋学園オーケストラにてコンサートマスターとして経験を積む。桐朋学園在学中より新日本フィルハーモニー交響楽団の契約団員を務め、その後、大阪フィルハーモニー交響楽団の首席奏者となる。2012年3月、大阪フィル退団。

ハノーファーにて研鑽を積むほか、ドイツ・カンマーフィルハーモニー・プレーメンに客演。帰国後はオーケストラへの客演をはじめ全国各地で公演や録音を行うかたわら、《幼少期からの音楽体験プロジェクト》など、乳幼児が音楽に触れやすい機会の創出にも力を注ぐ。

2014年4月、広島交響楽団・第一コンサートマスターに就任。その他、ソリストとして、『昴21弦楽四重奏団』『エレメンツ・ストリング・カルテット』『アウラス・トリオ』での活動を中心に、年間数多くの室内楽コンサートに出演するほか、『東京・春・音楽祭』など国内の主要な音楽祭にも招かれる。また、CD録音も数多く2016年には通算7枚目となるアルバム、『die Liebe 6 Schumann und Brahms Nr.3』（KONTA Inc.）を発売。

これまでに中野田パヴァーホール音楽コンクール小学生の部第1位、第23回霧島国際音楽祭特別奨励賞（サントリー賞）ならびに優秀演奏賞受賞。



BunKen（長野文憲）《クラシックギター》

74年マスタークラスでオスカー・ギリアの教えを受けプロの道へ。その後、エリザベト音楽大学にクラシックギターコースが新設されたのを機に'77年同大学入学。卒業後、タンゴやフォルクローレ等新しいジャンルを含む独自の世界を追求し続け、'94年ニューヨーク・カーネギーホール、'07年国連本部等で演奏。

国内では吉永小百合の原爆詩朗読と共演（NHK放送）、高円宮妃ご臨席「いけばなインターナショナル世界大会」で演奏するなど、国内外で高い評価を得る国際派ギタリスト。

還暦を迎えた'07年名曲を独自にアレンジしたギターソロアルバム『A Thousand Winds/ 千の風になって / 長野文憲ギターソロアルバム』を日本コロムビアよりリリース、メジャーデビューを果たし、放送メディアに多数出演。CDは、NHK「ラジオ深夜便」等、全国で放送されている。

40余年に渡る地道な演奏活動から紡がれるその品位ある豊かな音色は「人々の心を和まし真実の響き」との評を得「六弦の魔術師」の異名を持つ。

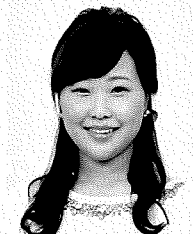
NHKライブラリーのための作曲や、曲の個性を巧みに引き出すギターアレンジにも定評があり、編曲集を多数出版。愛奏されている。



小林 知世 《ピアノ》

広島市出身。4歳よりヤマハ音楽教室にて演奏、作曲などを学ぶ。エリザベト音楽大学、同大学院を首席で修了。卒業時、修了時にセンリア賞受賞。第77回読売新人演奏会をはじめ数々の演奏会に出演。同大学定期演奏会にソリストとして大学オーケストラと共演。日演連推薦新人演奏会にて広島交響楽団と共演。ドイツ・ベルリンにて日独交流演奏会、フィリピン・マニラ、ボアク島で開催された音楽祭にて招待演奏及びマスタークラスを行う。23年度より、次代を担う子供の文化芸術体験事業に演奏者として参加。ソロや室内楽、合唱ピアニスト、著名演奏家との共演など、広島を中心に国内外で演奏活動を行っている。2015年『左手のためのピアノ/教則本の研究』において博士号（音楽）を取得。これまでにピアノを谷口博子、松村英臣、前田麻紀、岡本えり、高良芳枝、柴田美穂、J.ルヴィエ、G.サヴァの各氏に、作曲・対位法を平井正志氏に師事。

現在、エリザベト音楽大学非常勤伴奏副手、付属音楽園講師 TA-YAC ピアノスタジオ講師。



小野原 菜美

司会：NHK 広島放送局キャスター

予定曲目

●ヴァイオリン（ソロ・ピアノ伴奏）による

四季～春（ヴィヴァルディ）
ユーモレスク（ドヴォルザーク）
チャルダッシュ（モンティ）ほか

●クラシックギター（ソロ）による

ラ・クンパルシータ（ロドリゲス）
コンドルは飛んでゆく（ロブレス）
禁じられた遊び（スペイン民謡）
ほか

※曲目は変更になる場合がございます。
あらかじめご了承ください。